

科目名	保健体育	英語科目名	Physical Education
開講年度・学期	平成 27 年度・後期	対象学科・専攻・学年	2 年 建築学科
授業形態	実技および講義	必修 or 選択	必修
単位数	2	単位種類	履修単位 (30h)
担当教員	嘉門良亮	居室 (もしくは所属)	
電話	内線 185	E-mail	t-naqata1094@小山高専ドメイン
授業の到達目標	授業到達目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE 基準
1. サッカーのルールやマナーを基にゴール型球技を実践することができる。また、個人的技能を身につけてチーム全員でボールをつなぐ協調性を感じ、発揮することができる。	⑥		
2. バドミントンのルールを基にラケット型スポーツを実践することができる。また、個人的技能を身につけて戦術的な試行錯誤の楽しみを味わうことができる。	⑥		
3. 陸上長距離走を通じて、自らの持久力を維持増進させることができる。より速く楽に走るための工夫を考察し実践することができる。	⑥		
4. スポーツおよび保健の知識について理解・説明することができる。	⑥		
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法			
1-2. 授業時間中に記録するゲーム記録表・競技記録の内容から総合的に評価する。			
1-3. 練習およびゲーム時のプレー内容・競技記録・スキルチェックから総合的に判断し評価する。			
4. 必要に応じて出題したレポート課題などから総合的に評価する。			
評価方法			
1. 実技点 (スキルチェックおよび競技記録, ゲーム・記録測定時のプレー内容): 40%			
2. 授業態度 (遅刻, 忘れ物, 服装, 授業への積極性など): 50%			
3. レポートおよび課題, 授業中のワークシートなど: 10%			
授業内容			
●授業のガイダンスおよび保健【1週】 健康とスポーツ・運動について			
●サッカー【6週】			
①サッカーの競技特性, ルール・用具の確認【1週】			
②個人でのボールスキル練習 (各種キック・トラップ・パス・シュート)【1週】			
③チームでの攻撃・守備練習 (状況把握・判断, 献身的プレー)【1週】			
④ゲームおよび審判法【各週】 (ゲームにおいて各授業での練習の達成度を確認する)			
⑤リーグ戦の実施【3週】			
⑥スキルチェック【1週】			
●バドミントン【6週】			
①バドミントンの競技特性, ルール・用具の確認【1週】			
②ストローク・クリア・サービス練習【1週】			
③ショット・クリア練習 ラリーの継続練習【1週】			
④シングルスゲーム・ダブルスゲームおよび審判法【各週】			
⑤スキルチェック (ラリー)【1週】			
●陸上 長距離走【2週】			
①1500m 走, (目標タイムの設定とペースの配分)【2週】			
※以上の授業内容は, 天候や進捗状況等により一部変更することがある			
キーワード	サッカー, バドミントン, 陸上長距離, 体力向上, コミュニケーションスキル向上,		
	特になし		
参考書	特になし (※講義授業においては教材を教員が用意する)		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	保健体育		
現学年の関連科目	保健体育		
次年度以降の関連科目	保健体育		
連絡事項			
○保健体育は出席することが前提条件である (オリエンテーションで説明する保健体育の規定欠課数を超える者については評価の対象にしない)			
1. 実技中心であるが, 最初の授業および雨天時等に保健に関する講義を行うことがある。			
2. 授業では, 学校指定のジャージ, Tシャツ, 短パンおよび運動靴を必ず着用すること。それ以外は一切認めない。			
3. 授業時の無駄な私語, 身勝手な行動, 途中退出および非協力的態度などをとる学生に対しては単位を与えない。			
シラバス作成年月日	平成 27 年 2 月 20 日		